



令和5年度第2回 『運営委員会』

# 柘植地域 まちづくりだより 第297号

発行

柘植地域まちづくり協議会事務局  
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地  
(柘植地区市民センター内)

〒五一九一四〇二  
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三

2023 (令和五年) 九月二十九日

柘植地域俳句コーナー  
青柚子を  
挽げば忽ち  
香りたり  
清水 節子

発行日

2023 (令和五年) 九月二十九日  
(金)



本年度第2回目と為る『運営委員会』を8月25日(金)午後8時から市民センターホールに於いて開催致しました。

【出席者】まち協役員7名・区長12名・部会長5名・委員長3名(出席者総計・27名)

冒頭、宮田会長から「つげまちづくりに於いて最も重要と考えられるテーマ」及び、2023年度・各会の役割と今後の事業計画に関して説明。特記事項として、会長が「まちづくり計画の重要テーマ」として掲げる「地元企業との連携を強化し、企業の持つ様々なノウハウを活用する」趣旨の下『地元企業訪問』を開始(7月は(株)八代伊賀工場、(株)トウペ・三重工場、伊藤精工(株)柘植工場/8月は、サンガリア・柘植工場、同社・伊賀工場/9月に入り、(株)初田製作所・伊賀第2工場、(株)トーション三重工場、(株)安全「名阪上り線」「伊賀サービスエリア」及び下り線「道の駅いが」の各店長)・以上の9社を表敬訪問し、会社概要等、訪問結果報告をしました。

その後「柘植地域まちづくり協議会」の上期活動報告(主要会議の開催経緯・議事

内容・今後の活動計画等報告(事務局長)

その後、各部会「人権同和・健康福祉・生活環境・教育文化・産業交流」及び、各委員会「防災・人権啓発推進・福祉ネットワーク会議・スポーツ推進・公共交通の在り方検討委員会」から、上期活動報告並びに下期活動計画に関して、5つの部会長・委員長が報告しました。

更に「12区連絡協議会」の概況報告を、土屋区長から報告。続けて、各区からの要望事項・改善点を報告。柘植青葉台区から「防犯カメラの設置要望」が出ており、中区長が報告致しました。

最後の事項として、「令和6(2024)年度・伊賀市絆づくり補助金交付申請」について案内・・・いがまち3地域の当事業計画として、西柘植地域は令和6年4月「霊山桜まつり」と令和7年元旦「霊山初詣登山」/柘植地域は、令和6年5月に「余野公園つつじ祭り」と11月「ふれあい農業まつり」

壬生野地域は同11月「滝山溪谷紅葉まつり」以上「旧いがまち4大まつり」を踏襲する事業として本年も交付申請致しました。

壬生野地域は同11月「滝山溪谷紅葉まつり」以上「旧いがまち4大まつり」を踏襲する事業として本年も交付申請致しました。

## 『柘植財産区議会』開催

8月24日(木)4年毎の議員改選に伴う『柘植財産区議会』が柘植地区市民センターに於いて開催されました。

全員協議会の後、岡本市長出席の下、臨時協議会が開催され、議長及び副議長の選出が行われ、議長に宮田隆司まち協会長、副議長に杉本廣行元野村区長が就任しました。柘植財産区の発足は、64年前の昭和34年当時の柘植町と春日村の合併時に発足。



(右から) 藪中地域連携部長 中央 宮田 財産区議長、左が 杉野 伊賀支所長)

同年財産区の運営に地区住民の意志を反映させる事などの必要性を三重県知事が認め、伊賀町議会の議決を経て、条例に拠り財産区議会を設置しました。平成16(2004)年11月一市三町二村(上野市/伊賀町・阿山町・青山町/大山田村・島ヶ原村)の合併に依り「伊賀市」と成り、平成20年3月迄、伊賀町財産区議会設置条例を暫定施行していましたが、同年4月から伊賀市議会の議決を経て伊賀市条例に拠り「財産区議会」を設置しています。

財産区は※【特別地方公共団体】であり市とは法人格を異にしますが、原則として固有の機関を有しない為、執行機関は市長(柘植財産区管理者)であり、柘植財産区の場合、議決機関は財産区議会です。

※【特別地方公共団体】・地方自治法に定める財産区等は、構成・組織・事務・権能等が特別の法人格を持つ地方公共団体。

### 【地元企業訪問】

7月度、(株)八代・伊賀工場、(株)トウペ・三重工場、伊藤精工(株)柘植工場。8月度、(株)日本サンガリアベバレッジカンパニー・柘植工場、同社・伊賀工場に引き続き、9月度は、(株)初田製作所・伊賀第2工場、(株)トーション・三重工場、(株)安全(名阪上り「伊賀サービスエリア」下り「道の駅いが」の

4社(累計9社)、表敬訪問致しました。

▼9月5日(火)(株)初田製作所・伊賀第2工場

【面談者】片岡工場長(48歳、下神戸から通勤/横井製作所に昨年迄勤務)敷地内のYOKO IFA イヤーベースコンテナで消火実験

【訪問者】宮田会長・梅川倉部区長・清水【本社】大阪府枚方市【東京本社】港区芝【事業内容】総合防災機器製造(大手消火器メーカーとして著名)本年1月、(株)横井製作所を統合し、従業員730名

【創業】明治35(1902)年、京都で創業・12年【売上高】21億円【工場】枚方、伊賀に3工場、新潟、中国、ベトナム

【支店】国内15支店、海外6子会社

▼同日、隣接して所在する(株)トーション・三重工場を訪問(油日に向かう余野公園手前の県道4号線沿い左側に2社が所在)

【面談者】平本工場長(平本社長の長男)

【訪問者】宮田会長・梅川倉部区長・清水

【本社】滋賀県甲賀市甲賀町

【事業内容】リサイクルペットフレック、ペレット、シート製造(使用済みのペット

ボトルを再生プラスチック原料にして販売)

【資本金】2千万円 【正社員】40名

【工場】甲賀、柘植、ベトナム

【子会社】(株)レコ(同一敷地内)生産

品目に依って所管異なりトーションと区分。





右から2人目が(株)初田製作所・伊賀第2工場長の片山俊介さん



右から2人目が(株)トーシン三重工場長の平本起徳さん  
左が、倉部区長 故・梅川尚純さん



『サンガリア・伊賀工場』訪問  
8月28日(株)日本サンガリアベバレッジカンパニー・伊賀工場を訪問しました。  
【面談者】石本・伊賀工場長代理／左から2人目が石本祐輔さん、右端が中柘植区長の佐治恒夫さん

【お悔やみ】倉部区の区長を務められて居られました梅川尚純さんが、9月16日(土)急性大動脈解離で急逝されました。謹んでお悔やみ申し上げます。(享年69歳・合掌)

【サークル・教室紹介】第20回

地域食堂『つばめカフェ』

代表 平野 麻衣

『つばめカフェ』は「子どもたちを中心に集まれる場所があったらいいなあ!」と、昨年12月より活動を始めた地域食堂です。食事の提供はもちろん、子どもたちの心に残る体験を!と、様々なイベントも開催しています。

クリスマス会、柘植かるた大会、ジビエの会、いちご大福作り、運動会、七夕マルシェ、流しそうめん大会、藍染め体験、料理教室、アクセサリー作りなど、地域の皆さんのおかげで、子どもたちが楽しい時間を過ごすことができています。

多才なパワーを貸してくださる地域の皆さんに心から感謝です!

いろいろな年齢の子が集まり、自然と年上の子が小さい子の面倒をみたり、初めて会った子同士でも仲良く遊んだり、親以外の大人と出会ったりしながら、子どもたちが思いっきり自由に楽しめる場所ってやっぱりいいなあ、そして大切なあと活動を通して毎回実感しています。

そして、家や学校以外での居場所をもっと作りたいと、9月から寺子屋を始めました。まだまだ試行錯誤ですが、子どもたちや地域の皆さんと一緒に作っていったらなあ

思っています。月3〜4回、金曜日の放課後市民センターでやっています。ふらっと見に来ていただけたらとっても嬉しいです! 又、10月7日(土)15時〜19時(予定)には、『つばめカフェ秋祭り』を柘植地区市民センターにて開催予定です。

9月の寺子屋で、先生に教えていただき続けてきた芭蕉音頭と江州音頭も披露します。当日のお手伝いボランティアも大募集中です。皆で浴衣も着よう!と、着付けも練習しています!(盆踊りは18時からです。)

ぜひ皆さん遊びに来てください! 10月2日より投票が始まる「N1ーグランプリin伊賀城和」(伊賀市、京都府笠置町・南山城村、奈良県山添村で活動する団体が活動紹介パネルを製作・展示し、住民の皆さんが応援したい団体に投票する仕組み)にもエントリーしています!

ネットからも投票できますので皆さんの一票をよろしくお願い致します!



(左から2人目が、平野麻衣さん親子・右3人が、丸柱真優佳さん親子、4人目が芝川由希さん、つばめカフェのメンバー)

★☆☆ 編集後記 ☆☆☆

紙面の都合上、割愛させて頂きます。

〈清水〉